

令和7年度 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和7年4月1日(至)令和8年3月31日 (単位:千円)

	勘定科目	予算額
事業活動による収支	収入	
	会費収入	5,850
	分担金収入	1,020
	寄附金収入	600
	経常経費補助金収入	91,262
	受託金収入	114,332
	貸付事業収入	621
	事業収入	8,977
	介護保険事業収入	117,847
	保育事業収入	159,927
	受取利息配当金収入	15
	その他の収入	2,267
	事業活動収入計(1)	502,718
	支出	
	人件費支出	359,254
施設整備等による収支	事業費支出	91,132
	事務費支出	27,783
	貸付事業支出	621
	共同募金配分金事業費	2,744
	助成金支出	12,479
	負担金支出	63
	その他の支出	80
	事業活動支出計(2)	494,156
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	8,562
	収入	
	施設整備等収入計(4)	0
	支出	
	施設整備等支出計(5)	15,490
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△15,490
その他の活動による収支	収入	
	その他の活動収入計(7)	19,815
	支出	
	その他の活動支出計(8)	9,722
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	10,093
予備費支出(10)		2,191
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		974
前期末支払資金残高(12)		108,850
当期末支払資金残高(11)+(12)		109,824

令和7年度 事業計画決まる

近年、少子高齢化が進む中、地域では孤独死やゴミ屋敷、社会的孤立、引きこもり、8050問題、DV、高齢者や障害者、児童への虐待、貧困など、福祉の課題は複雑化して支援には高い専門性が求められるケースが増加しています。また、昨年は、自然災害により各地で大きな被害が発生しました。

生し、中でも、能登半島で新年早々の震災、9月の集中豪雨という甚大な災害が起こり、災害福祉の必要性を改めて感じさせられました。

国においては、これまで団塊の世代が後期高齢者になる2025年問題の課題の対応を工程表などで示し、社会保障の施策など

2040年には、現代社会とは大きく相違する社会が想定されており、地域経済や商業インフラ、教育に文化活動なども大きく変異していることが見込まれ、

当然に福祉も現在とは違う仕組みづくりが求められます。名張市社会福祉協議会(以下「本会」という。)においては、構成団体である地域づくり組織をはじめ社会福祉事業者、福祉団体、ボランティア団体等の種別会員と連携・協働して地域福祉並びに災害福祉の推進に努めてまいりました。

また、介護保険事業や保育事業では、安心で質の高いサービスの提供に努め、利用者の確保等により事業経営の健全化に努めるとともに、職員の処遇改善の促進に取り組んでまいりました。

しかしながら、昨今の人件費や消費者物価の高騰並びに名張市の厳しい財政状況



況等による影響に伴い本会の事業運営・経営は例年以上により一層厳しいものとなっております。

こうした状況の中で、本会は、「誰もが住み慣れたまちで安心して自分らしく暮らせる福祉のまちづくり」の実現を目指し、名張市や関係団体との連携・調整を行い、事務事業の合理化、健全な財務運営、安定した経営

基盤の確立、効率的かつ機動的な組織体制の構築に努め、市民の信頼と本会の存在意義を示すことができるよう取り組んでいきます。

部門別基本方針

事業別基本方針・目標

総務部門

市民に信頼される持続可能な法人経営の基盤づくり

地域福祉部門

地域での孤立・孤独に気づき、つながり、見守る「誰ひとり取り残さない」地域社会の実現を目指します。

コミュニティソーシャルワーク機能の発揮により
1. 「自分や家族が暮らしたい地域づくり」を進めます。
2. 「地域福祉の多様な担い手の育成・支援」に努めます
3. 「地域でつながりを実感できるセーフティネット体制の推進」に努めます。

介護部門

『最期まで地域で暮らしたい』の実現のため、安心と信頼のケア提供による選ばれる事業所づくり

- ご利用者・ご家族から信頼されるケアをします。
- いつも利用者を第一に考えたケアをします。
- ご利用者に安心と安全を与えるケアをします。
- 地域で選ばれるケアを目指し、努力と研鑽に努めます。

保育部門

子ども一人ひとりを大切に、保護者からも信頼され地域に愛される保育園づくり

- 保護者が安心して預けられる保育園づくりを進めます。
- すべての子どもがいきいきと育まれる保育を提供します。
- 家庭と保育園と地域が協力した保育環境を整えます。
- 多様化する保育ニーズを実現できる保育園を目指します。

法人本部

市民から信頼される組織基盤の整備に取り組みます。併せて地域福祉を推進する職員の定着率や満足度をあげるため、快適な職場環境の整備を進めます。

地域福祉係

「専門性(コミュニティソーシャルワーク)に基づく地域福祉実践」と、「情報発信力の向上」により、ネットワークで支える地域福祉基盤の整備に努めます。

生活支援係

利用者の「尊厳ある本らしい生活を回復する」取組みを市民の理解のもと、多様な関係機関とともに進めます。

デイサービス

中重度ケア+自立支援・重度化防止ケアなど専門的ケアを提供し、「自分の家族も利用させたい施設」を目指します。

居宅介護支援

「介護が必要な状況にあっても最期まで地域で暮らしたい」の実現に向け、ご本人ご家族に誠心誠意寄り添った支援に努めます。

老人福祉センター

生きがいと健康づくり、介護予防に取り組み、健康寿命の維持、生き生きとした生活を送れるよう支援します。

保育目標

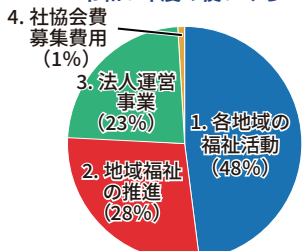
心身ともに健康な子ども、「よく寝て、よく食べ、よく遊ぶ子ども」。体力のある子ども、意欲のある子ども、友達を感じ合える子どもの実現に向け、保育・保護者支援・地域の子育て支援の拠点として機能を発揮し、多様化する保育ニーズに対応していきます。

“選ばれる事業所(園)”づくり：社協ブランドづくり

事業計画・予算の詳細は、総合福祉センターふれあい2階総務係又は、当会ホームページでもご覧いただけます。

名張市社会福祉協議会

令和6年度の使いみち



令和6年度にご協力いただいた会費の内訳

区分	金額
世帯会費	5,364,121 円
組織構成会費	233,000 円
合計	5,597,121 円

1 各地域の福祉活動 地域づくり組織における福祉活動の支援	2 地域福祉の推進 地域福祉事業、広報費等
3 法人運営事業 県社協会費、印刷代等	4 社協会員募集費用 チラシ、封筒等

世帯会員
1世帯300円

社協会費の種類

理解・協力をよろしくお願いします。

賛助会員
15,000円

社協の活動を資金面で支援していただく個人、企業、団体をお願いします。

組織構成会員
15,000円

地域福祉とともに推進していただく団体、法人にお願いしています。多くの団体、法人のご協力をよろしくお願いします。

社協活動を応援してください



お外大好き

なにしてるの？

友だちと一緒に
だと嬉しいね！

■マイ保育ステーション

■保育園 ☎63・1767

名張市丸之内67・10

昭和保育園

ここにこ♡きんぎょ

新しい年度がスタートしました！

名張市総合福祉センターふれあい 「生きがい交流スペース」

令和7年4月からご利用いただけるのは、名張市に住所を有する方で、次のいずれかに該当される方です。

- ① 昭和36年3月31日までに生まれた方、およびその介護者又は付添者の方
- ② 障害者手帳をお持ちの方、一人親家

施設内にはカラオケルームやビリヤード、ヘルストロンやマッサージ機等があり、趣味活動として麻雀、囲碁・将棋等サークル活動ではカラオケ教室、レクリエーションクラブ、書道教室、英語教室があります。また筋

庭の方（土曜日のみ）ご利用いただけます。初めてご利用いただく際は受付で個人利用証を発行します。健康保険証や運転免許証、マイナンバーカード等、住所生年月日の証明できるものをお持ちください。

力維持向上のためのマシンやスクエアステップも実施しています。ゆつくりと談話や飲食ができる大広間もあり一日を施設内で過ごしていただけます。

【開館日及び時間】
月曜日～土曜日 午前8時30分～午後4時30分
●カラオケルーム
午前9時～正午

が必要なものがあり、ますので詳しくはお問合せください。

【利用料金】1日利用料200円
【開館日及び時間】
月曜日～土曜日 午前8時30分～午後4時30分
●カラオケルーム
午前9時～正午

後1時～午後4時
【休館日】日曜日・祝日（敬老の日を除く）・年末年始（12月29日～1月3日）
【問い合わせ】
生きがい交流スペース ☎63・7397

+ 5月赤十字運動月間

赤十字活動資金にご協力をお願いいたします

赤十字は、動いてる！

赤十字は、最前線に立つ人、それを背後で支える人、そして何よりも、活動を寄付で支援してくださる人、関わるすべてのみなさん一人ひとりと動き続けています。人間のいのちと健康、尊厳が守られる世界を信じて、これからも、ずっと。



日本赤十字社 一緒に、救える。TEAM SAVE365

日本赤十字社では、5月から全国一斉に「赤十字運動月間」を展開し、赤十字の理念と活動内容をより多くの皆さまへ知っていただくとともに、一世帯500円を目安に「赤十字活動資金」のご協力をお願いさせていただきます。寄せられた活動資金は、災害救護、国際活動、赤

十字講習会事業等へ使われています。皆さまのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

赤十字講習会
日本赤十字社三重県支部では、地域の防災訓練やイベント、学校・PTA等からのご要望に応じて救急法や防災セミナー

赤十字講習会

日本赤十字社三重県支部では、健康と安全を守る講習会を県内各地で実施しています。講習の内容・時間等、皆さまのご希望に合わせて開催することがありますので、お気軽にお声がけください。

日本赤十字社三重県支部
名張地区 ☎63-1111

等々の講習を行っていただきます。要望の日時、内容で赤十字指導員を派遣させていただきますので、ぜひ赤

十字講習会をご利用ください。

【問い合わせ】日本赤十字社名張市地区 ☎63・1111

法人寄付

次号は7月00日を予定しています「ほほえみ」の発行とマークの事業には赤い羽根共同募金配分金の一部を活用しています。

善意銀行

10万0,060円

テキスト様 1万円

テキスト様 5,000円

匿名 5,000円

ありがとうございます

令和7年2月28日までに
ご寄附いただいた方

職員募集

介護支援課

通所介護事業所「ふれあい」

看護師（臨時・登録）

【時給】1,320円～1,550円

【応募資格】看護師免許又は准看護師免許、普通自動車運転免許、病院等の臨床経験

※業務内容、勤務時間等詳しくはホームページをご覧ください。左記までお問い合わせください。

【問い合わせ】総務係 ☎41・0780（平日午後5時15分まで）